

# 張り子 ワークショップ開催

粘土で作った型に張り紙を張り付け  
成形する造形のワークショップです。

「だるま」または「鯛」を  
3回(3日間)で  
仕上げます。  
参加費:3,000円  
定員:10名様

① 9月3日  
10:00~12:00

## 型を作る

作る張り子のイメージを画用紙に描いてみます。

木粉粘土をよくこねて形にします。

固くなってきたら少しずつ水をつけてこねてください。

数日間乾燥させると木のように固くなります。

② 9月10日  
10:00~12:00

## 乾燥した型にラップをまいて セロテープで固定する

型抜きが楽になるようにハンドクリームを全体に塗ります。うす茶色の半紙を湿らせて型にはり、切り裂いた白半紙を糊付けして固定します。張り紙はよく湿らせて糊で張付けていきます。継ぎ目はうす茶色の半紙で糊付けします。数日間乾燥させます。

③ 9月17日  
10:00~12:00

## もみ紙をはる

型抜きをします。鉛筆で中央に線をひいて線に沿ってカッターで切り込みを入れます。

切り口をうす茶色の半紙で糊付けをして合わせます。

もみ和紙を全体に張っていき、仕上げに各パーツを張り付けて完成です。

講師：張り子作家

たかつともじ氏



会場・お問い合わせは

越前和紙の里 **パピルス館**

お申し込み・ご予約は

Tel.0778-42-1363 Fax.0778-42-2425

